iBooks『1万人が選んだ感動の名作集！有島武郎』配信開始!期間限定特別価格

株式会社セブンラック（沖縄支社：沖縄県那覇市おもろまち）は、リアリズムの虚構を極めた作家としても名高い有島武郎の名作11作品を収録した電子書籍『1万人が選んだ感動の名作集！有島武郎』をiBookstoreより配信開始いたしました。

配信開始を記念して期間限定で、配信開始記念キャンペーンを行います。

2013年11月7日（木）　~11月16日（土）
　までの10日間限定で通常価格350円をキャンペーン価格100円にて提供します。

武者小路実篤・志賀直哉らと共に活動し、リアリズムの虚構を極めた作家としても名高い有島武郎の
名作11作品を収録しています。

＜書籍概要＞

タイトル：『1万人が選んだ感動の名作集！有島武郎』
カテゴリ：ブック・フィクション/文学＞文芸
リリース：2013年11月7日（木）
価　格　：通常価格350円（キャンペーン価格100円）

◇iBookstoreリンク
http://bit.ly/1dcSTwu

旧弊な社会に反発し、自らの情念に忠実に生きようとした気丈で才知溢れる女性の、
多感な性情と苦痛にみちた運命、その肉体と精神の相克を描き、
リアリズム文学の傑作と称される不朽の名篇「或る女」他。

それまでの日本の小説には無かった、主人公の近代性や内面の性格描写に優れ、
半世紀程も世代が違う現代作家達からも、いまなお尊敬されて続けている有島武郎作品をご堪能下さい。

◆もくじ

・一房の葡萄

・小さき者へ

・カインの末裔

・或る女　前編

・或る女　後編

・星座

・生れ出る悩み

・潮霧

・クララの出家

・かんかん虫

・燕と王子

・真夏の夢

【一房の葡萄】
衝動的に盗みを犯し、良心の呵責に苛まれ る内気な少年と、若い女性教師の包容力に溢れる姿を描いた作品。

【小さき者へ 】
病死した最愛の妻が残した小さき子らに、歴史の未来をたくそうとする慈愛に満ちた作品。

【カインの末裔】
農夫、仁右衛門を主人公として、無知故に罪を犯す主人公の生き様を描いた作品である。

【或る女】
長編小説。前後編2冊。個性を抑圧する社会道徳に反抗し、不羈奔放に生き通そうとして、むなしく敗れた一人の女性の激情と運命を描きつくした、
リアリズム文学の最高傑作のひとつ。

【星座】
札幌農学校を舞台に繰り広げられる青春の物語。著者自身の同校での体験をもとに描かれた作品と言われている。未完の長編作品である。

【生れ出る悩み】
北海道・岩内町に生まれた漁夫画家・木田金次郎をモデルに
青年画家を通じて主題につかみかかる芸術的情熱、その苦悩と歓喜を語った作品。

【潮霧】
大正5年の作品。

【クララの出家】
聖処女としてキリストに嫁ぐにあたっての心の葛藤を描いた作品。

【かんかん虫】
ロシアを舞台にした作品。「かんかん虫」とは〔虫のようにへばりついてハンマーでたたくところから〕艦船・タンク・ボイラー・煙突などのさび落としをする工員の俗称。

【燕と王子】
オスカー・ワイルドの「幸福な王子（The Happy Prince）」を翻訳した作品。

【真夏の夢】
ストリンドベリ アウグストの翻訳作品。

◆著者情報
有島 武郎（ありしま たけお）

1878～1923（明治11年～大正12年）
【小説家】 白樺派の代表的作家。「惜しみなく愛は奪う」の名言を残して、自らも人妻と心中。
大正期の小説家。東京都出身。札幌農学校卒。
農学校では内村鑑三の感化でキリスト教に入信。
卒業後アメリカに留学した後、ヨーロッパ巡歴をへて帰国。
母校の英語教師を1915年（大正4）まで務めた後上京した。
白樺派の創立に参画し、16年妻と父親が死去すると本格的作家活動に入った。
社会主義に共鳴し、北海道の有島農場を小作人へ解放した。
最晩年は虚無的となり、人妻の婦人記者波多野秋子と軽井沢で心中。
代表作「カインの末裔」「生れ出づる悩み」「或る女」「惜みなく愛は奪ふ」。

※PCの場合
(1)Appleのホームページから iTunesを無料ダウンロードし、インストール
(2)「iTunes Store」で「ブック」を選択。または、購入希望作品を検索、ダウンロード、購入

◆当プレスに関するお問い合わせ先
株式会社 セブンラック
ＵＲＬ：http://7luck.asia
ＴＥＬ：098-861-3238
ＭＡＩＬ：r.morimoto@7luck.asia
担 当 ：メディア事業部 森本

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com